

貝毒プランクトンモニタリング速報(YC6)
 (日本海～オホーツク海～根室海峡～えりも以東太平洋)
 2024年4月26日
 中央水産試験場資源管理部

地点 (透明度m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Df	Da	D属の他種 細胞/L		
江差 (8.0)	4/12	0	8.86	33.89	0	0	0	0		
		10	8.37	34.03	0	0	0	0		
		20	8.01	34.08	0	0	0	0		
		30	7.9	34.07	0	0	0	0		
浜益 (6.0)	4/18	0	8.88	28.68	0	0	210	0	Dr20	
		10	8.34	31.91	0	10	60	20		
		20	6.18	33.84	0	0	0	0		
		30	5.87	33.94	0	0	0	0		
増毛 (5.0)	4/12	0	7.04	28.7	0	0	10	0		
		10	6.59	31.93	0	0	170	0		
		20	6.42	32.98	0	30	60	0		
		30	5.86	33.79	0	0	10	0		
猿払 -	4/16	0	5.9	33.0	0	0	40	0		
		10	5.9	32.9	0	0	30	0		
		15	5.9	32.9	0	0	0	0		
		20	5.9	32.9	0	0	10	0		
紋別 (3.0)	4/16	0	6.7	32.7	0	0	0	0		
		15	5.13	33.6	0	0	0	0		
		25	5.11	33.6	0	0	0	0		
		39	5.11	33.6	0	0	0	0		
サロマ湖 (4.5)	4/22	0	5.9	31.6	0	0	30	0	Dn10	
		3	5.9	31.6	0	0	20	10		
		6	5.9	31.6	0	0	20	0		
		9	5.8	31.8	0	0	0	0		
		12	5.8	32.0	0	0	0	0		
		15	5.6	32.0	0	0	0	0		

At = Alexandrium tamarense species complex アレキサントリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧A. tamarense アレキサントリウム・タマレンセ)
 Aa = Alexandrium affine アレキサントリウム・アフィネ (無毒種)
 Df = Dinophysis fortii デイノフィシス・フォルティ, Da=Dinophysis acuminata デイノフィシス・アキュミナータ
 Dro = Dinophysis rotundata デイノフィシス・ロツンダータ, Di=Dinophysis infundibula デイノフィシス・インファンティブラ
 Dm = Dinophysis mitra デイノフィシス・ミトラ, Dn=Dinophysis norvegica デイノフィシス・ノルウェジカ, Dru=Dinophysis rudgei デイノフィシス・ルジエイ
 Dc = Dinophysis caudata デイノフィシス・コウダータ

コメント

麻痺性原因種Atは出現していません。

下痢性原因種は浜益でデイノフィシス・フォルティ、デイノフィシス・アキュミナータ、デイノフィシス・ルジエイが、
 増毛ではデイノフィシス・フォルティ、デイノフィシス・アキュミナータが、
 猿払ではデイノフィシス・アキュミナータが、
 サロマ湖ではデイノフィシス・アキュミナータ、デイノフィシス・ノルウェジカが出現しています。

(担当: 海洋環境グループ 宮園 章, 有馬大地)

貝毒プランクトンモニタリング速報(YC5)

(日本海～オホーツク海～根室海峡～えりも以東太平洋)

2024年4月19日

中央水産試験場資源管理部

地点 (透明度m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L		
猿払 -	4/10	0	5.05	33.11	0	0	10	0		
		10	5.03	33.18	0	0	10	0		
		15	5	33.22	0	0	0	0		
		20	4.96	33.25	0	0	0	0		
常呂 (6.0)	4/3	0	4.0	32.5	0	0	10	0		
		10	0.9	32.5	0	0	30	20	Dn10,Dro10	
		20	4.0	33.4	0	0	20	0		
		30	4.4	33.5	0	0	0	0		
能取湖 (6.8)	4/8	0	2.3	31.7	0	0	0	0		
		10	0.6	32.4	0	0	0	0		
標津 (7.0)	4/16	0	3.1	30.5	0	0	0	0	0	
		5	0.7	31.6	0	0	0	30	Dn10,Dro20	
		10	-0.4	31.8	0	0	0	0		
		15	-1.1	32.2	0	0	0	0		
厚岸 (3.0)	4/16	0	7.2	30.1	0	0	0	20	Dn20	
		5	3.18	31.8	0	0	0	0		
		10	1.76	32.4	0	0	0	0		
		13	1.58	32.4	0	0	0	0		

At = Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧A. tamarense アレキサンドリウム・タマレンセ)

Aa = Alexandrium affineアレキサンドリウム・アフィネ (無毒種)

Df = Dinophysis fortii デイノフィシス・フォルティ, Da=Dinophysis acuminata デイノフィシス・アキュミナータ

Dro = Dinophysis rotundata デイノフィシス・ロツンダータ, Di=Dinophysis infundibula デイノフィシス・インファンティブラ

Dm = Dinophysis mitra デイノフィシス・ミトラ, Dn=Dinophysis norvegica デイノフィシス・ノルヴェジカ, Dru=Dinophysis rudgei デイノフィシス・ルジエイ

Dc = Dinophysis caudata デイノフィシス・コウダータ

コメント

麻痺性原因種Atは出現していません。

下痢性原因種は猿払でデイノフィシス・アキュミナータが、
常呂ではデイノフィシス・アキュミナータ、デイノフィシス・ノルヴェジカ、デイノフィシス・ロツンダータが、
標津ではデイノフィシス・ノルヴェジカ、デイノフィシス・ロツンダータが、
厚岸ではデイノフィシス・ノルヴェジカが出現しています。

(担当: 海洋環境グループ 宮園 章, 有馬大地)

貝毒プランクトンモニタリング速報(YC4)

(日本海～オホーツク海～根室海峡～えりも以東太平洋)

2024年4月12日

中央水産試験場資源管理部

地点 (透明度m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L		
網走 (3.0)	4/3	0	0.5	32.3	0	0	0	0		
		10	0.8	32.8	0	0	0	0		
		20	1.1	33.0	0	0	20	0		
		30	1.2	33.0	0	0	0	0		
厚岸 (1.0)	4/3	0	4.0	29.8	0	0	0	0		
		5	1.44	32.3	0	0	0	0		
		10	0.77	32.4	0	0	0	0		
		13	0.63	32.5	0	0	0	0		

At = Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧A. tamarense アレキサンドリウム・タマレンセ)

Aa = Alexandrium affine アレキサンドリウム・アフィネ (無毒種)

Df = Dinophysis fortii デイノフィシス・フォルティ, Da=Dinophysis acuminata デイノフィシス・アキュミナータ

Dro = Dinophysis rotundata デイノフィシス・ロツンダータ, Di=Dinophysis infundibula デイノフィシス・インファンディブラ

Dm = Dinophysis mitra デイノフィシス・ミトラ, Dn=Dinophysis norvegica デイノフィシス・ノルヴェジカ, Dru=Dinophysis rudgei デイノフィシス・ルジエイ

Dc = Dinophysis caudata デイノフィシス・コウダータ

コメント

麻痺性原因種Atは出現していません。

下痢性原因種は網走でデイノフィシス・アキュミナータが出現しています。

(担当: 海洋環境グループ 宮園 章, 有馬大地)

貝毒プランクトンモニタリング速報(YC3)

(日本海～オホーツク海～根室海峡～えりも以東太平洋)

2024年3月14日

中央水産試験場資源管理部

地点 (透明度m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L		
標津 (7.5)	3/12	0	-1.1	31.9	0	0	0	0		
		5	-1.2	31.9	0	0	0	0		
		10	-1.2	31.8	0	0	0	0		
		15	-1.2	31.8	0	0	0	0		
厚岸 (2.5)	3/7	0	-0.4	32.3	0	0	0	0		
		5	-0.4	32.3	0	0	0	10	Dn10	
		10	-0.4	32.4	0	0	0	0		
		13	-0.4	32.4	0	0	0	0		

At = Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧A. tamarense アレキサンドリウム・タマレンセ)

Aa = Alexandrium affineアレキサンドリウム・アフィネ (無毒種)

Df = Dinophysis fortii デイノフィシス・フォルティ, Da=Dinophysis acuminata デイノフィシス・アキュミナータ

Dro = Dinophysis rotundata デイノフィシス・ロツンダータ, Di=Dinophysis infundibula デイノフィシス・インファンディブラ

Dm = Dinophysis mitra デイノフィシス・ミトラ, Dn=Dinophysis norvegica デイノフィシス・ノルヴェジカ, Dru=Dinophysis rudgei デイノフィシス・ルジエイ

Dc = Dinophysis caudata デイノフィシス・コウダータ

コメント

麻痺性原因種Atは出現していません。

下痢性原因種は厚岸でデイノフィシス・ノルヴェジカが出現しています。

(担当: 海洋環境グループ 宮園 章, 有馬大地)

貝毒プランクトンモニタリング速報(YC2)
(日本海～オホーツク海～根室海峡～えりも以東太平洋)

2024年2月9日

中央水産試験場資源管理部

地点 (透明度m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L		
標津 (12.5)	2/8	0	-0.9	31.5	0	0	0	0		
		5	-0.2	32.0	0	0	0	0		
		10	-0.2	32.0	0	0	0	0		
		15	-0.2	32.0	0	0	0	0		
厚岸 (4.5)	2/5	0	0.3	32.5	0	0	0	0		
		5	0.3	32.6	0	0	10	0		
		10	0.3	32.6	0	0	0	0		
		13	0.3	32.6	0	0	10	0		

At = Alexandrium tamarense species complex アレキサン德里ウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧A. tamarense アレキサン德里ウム・タマレンセ)

Aa = Alexandrium affine アレキサン德里ウム・アフィネ (無毒種)

Df = Dinophysis fortii デイノフィシス・フォルティ, Da=Dinophysis acuminata デイノフィシス・アキュミナータ

Dro = Dinophysis rotundata デイノフィシス・ロツンダータ, Di=Dinophysis infundibula デイノフィシス・インファンディブラ

Dm = Dinophysis mitra デイノフィシス・ミトラ, Dn=Dinophysis norvegica デイノフィシス・ノルウェンカ, Dru=Dinophysis rudgei デイノフィシス・ルジエイ

Dc = Dinophysis caudata デイノフィシス・コウダータ

コメント

麻痺性原因種Atは出現していません。

下痢性原因種は厚岸でデイノフィシス・アキュミナータが出現しています。

(担当: 海洋環境グループ 宮園 章, 有馬大地)

貝毒プランクトンモニタリング速報(YC1)
(日本海～オホーツク海～根室海峡～えりも以東太平洋)

2024年1月19日

中央水産試験場資源管理部

地点 (透明度m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種		備考
					At 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
標津 (10.5)	1/10	0	4.0	32.3	0	0	0	0	
		5	4.0	32.4	0	0	10	0	
		10	4.0	32.4	0	0	0	0	
		15	4.0	32.4	0	0	30	0	
厚岸 (4.0)	1/17	0	0.6	32.4	0	0	0	0	
		5	1.5	32.6	0	0	0	0	
		10	1.6	32.6	0	0	0	0	
		13	1.6	32.7	0	0	0	0	

At = Alexandrium tamarense species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧A. tamarense アレキサンドリウム・タマレンセ)

Aa = Alexandrium affineアレキサンドリウム・アフィネ(無毒種)

Df = Dinophysis fortii デイノフィシス・フォルティ, Da=Dinophysis acuminata デイノフィシス・アキュミナータ

Dro = Dinophysis rotundata デイノフィシス・ロツンダータ, Di=Dinophysis infundibula デイノフィシス・インファンディブラ

Dm = Dinophysis mitra デイノフィシス・ミトラ, Dn=Dinophysis norvegica デイノフィシス・ノルヴェジカ, Dru=Dinophysis rudgei デイノフィシス・ルジエイ

Dc = Dinophysis caudata デイノフィシス・コウダータ

コメント

麻痺性原因種Atは出現していません。

下痢性原因種は標津でデイノフィシス・アキュミナータが最大で30細胞/L出現しています。

(担当: 海洋環境グループ 宮園 章, 有馬大地)